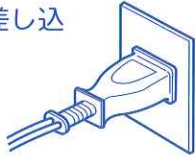
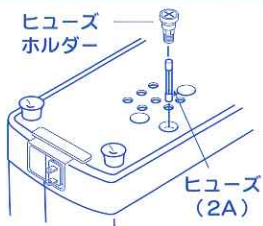
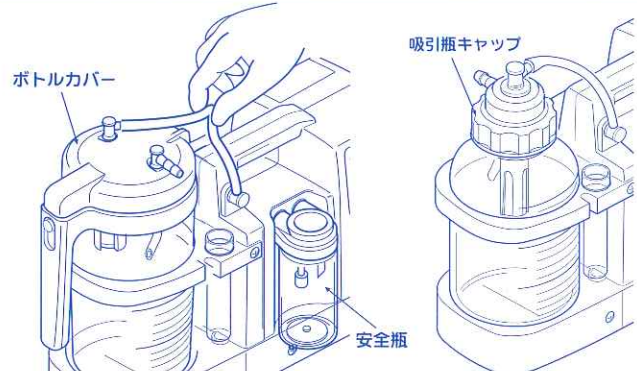


修理を依頼される前に

故障や不調の場合、修理を依頼される前にこの処置を行ってみてください。
正常に作動する場合があります。

症状	原因	処置
ポンプが作動しない。 (電源が入らない。)	電源コードが外れているか、断線している。	<ul style="list-style-type: none"> 電源コードをコンセントに正しく差し込んでください。 断線または断線の疑いがある場合は、コードを動かして症状を確認した後、販売店へご連絡ください。 
時々ポンプが止まる。	ヒューズが切れている。 (本体底面にヒューズホルダーがあります。)	<ul style="list-style-type: none"> ヒューズを確認してください。 ヒューズが切れている場合は交換し、再度切れるようなら販売店へご連絡してください。 
	内部(モーター等)の異常が考えられる。	<ul style="list-style-type: none"> 販売店へご連絡ください。
ポンプが作動しても吸引しない。 または吸引圧力が弱いとき。	<p>チェックポイント</p> <p>吸引瓶の接続ホースを指で折り曲げ、流れを遮断します。<u>強弱ツマミを(強)いっぱい</u>に回して作動させた時、真空計の針が-70kPa程度まで上がればポンプは正常です。</p> <p>※初期性能は-80kPaですがご使用の期間、頻度により性能が低下しますので、-70kPaを目安に判断してください。</p>	
	上記のチェックで圧が正しくないとき以下の各ポイントを確認してください。	
	①吸引瓶キャップ(ガラス瓶のとき)またはボトルカバーにパッキンが入っていない。または曲がって組み込まれている。	<ul style="list-style-type: none"> パッキンを正しく組み込んでください。 パッキンが古くなったときは交換してください。
	②安全瓶が正しく組み込まれていない。(ゆるみ)	<ul style="list-style-type: none"> 安全瓶をしっかりと組み込んでください。
	③安全瓶にパッキンが入っていない。または、曲がって組み込まれている。	<ul style="list-style-type: none"> パッキンを正しく組み込んでください。 パッキンが古くなったときは交換してください。
	④安全瓶内のフィルターが汚れている。	<ul style="list-style-type: none"> フィルターを交換してください。
	⑤ポンプヘッド内の弁が劣化・消耗している。	<ul style="list-style-type: none"> ポンプヘッド内の弁交換が必要です。販売店へご連絡してください。

お問い合わせ先: